

スターデルタ始動への適用

スターデルタ始動は、始動時にモータの結線をスター結線とし、モータの相電圧を1/√3（約58％）に減圧して始動し、加速後に、結線を切り替えて全電圧で運転をおこないます。

(注) モータ停止中にモータの巻き線に電圧が掛からない3接触方式をお奨めします。
2接触方式の場合には、一次側に開閉器(MCB等)を設置してモータ停止中は必ず開閉器を開路してください。

スターデルタ始動器として適用する例

負荷の種類	負荷の例	電気的寿命
無負荷始動するもの	旋盤、ボール盤など バルブを閉じて始動する流体機械、うず巻ポンプなど シャッターを閉じて始動する空気機械、プロアなど	50万回
自乗トルク負荷 慢性負荷	流体機械および空気機械 脱水機、クランクプレスなど	5万回

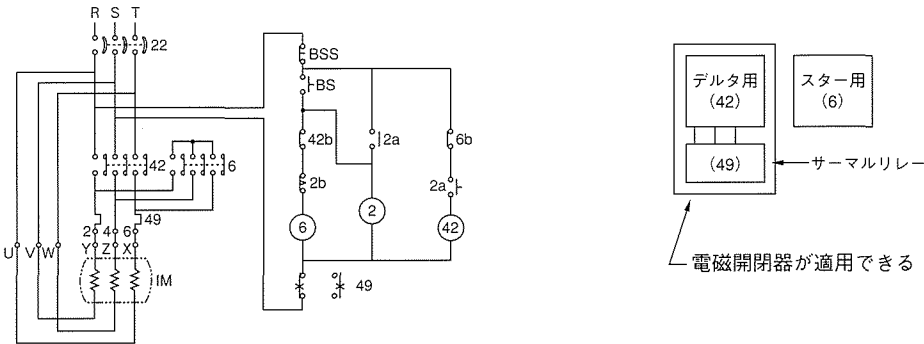
■相電流保護方式

サーマルリレーをデルタ結線内に設置して、相電流を検出してモータを保護します。線電流保護方式に対して、RC値が小さいサーマルリレーが適用できますので経済的です。

器具および符号の説明

器具説明		符号説明	
器具番号	器具名称	符号	器具名称
2	タイマー	IM	モートル
6	スター用電磁接触器	BS	押しボタンスイッチ(始動)
22	遮断器(MCCB)	BSS	押しボタンスイッチ(停止)
42	デルタ用電磁接触器	a	コイル付勢により閉路する接点
49	サーマルリレー	b	コイル付勢により開路する接点
52	絶縁用電磁接触器		

2接触方式



3接触方式

